

平成 31 年/令和元年の東京都の結核の概況

- 2019 年（平成 31 年/令和元年）に報告された東京都の新登録結核患者数は 1,810 人で、人口 10 万人あたりの結核罹患率は 13.0 となり、昨年より 160 人、1.2 ポイント減少した。（図 1）
- 新登録結核患者の年齢階級別構成割合は、20 代が減少した。また、0～14 歳の結核患者が 6 人と前年の 13 人より少なかった。（図 2）

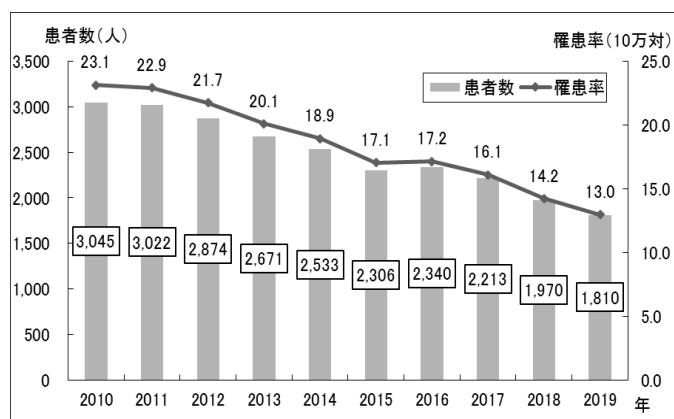


図 1. 患者数・罹患率の推移

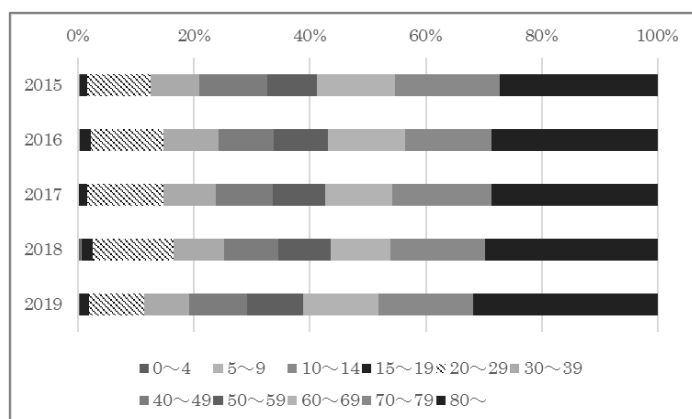


図 2. 新登録結核患者の年齢階級別構成割合

- 新登録結核患者における外国出生患者が占める割合が減少した。昨年と比較して、「高校生以上の生徒学生」の外国出生患者数が大きく減少した。（図 3・図 4）

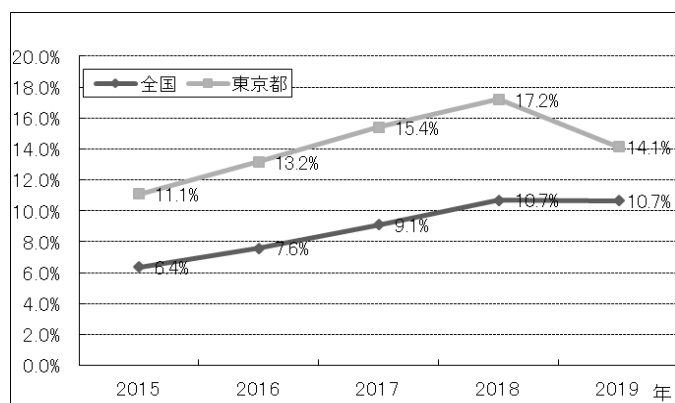


図 3. 新規登録患者における外国出生患者割合

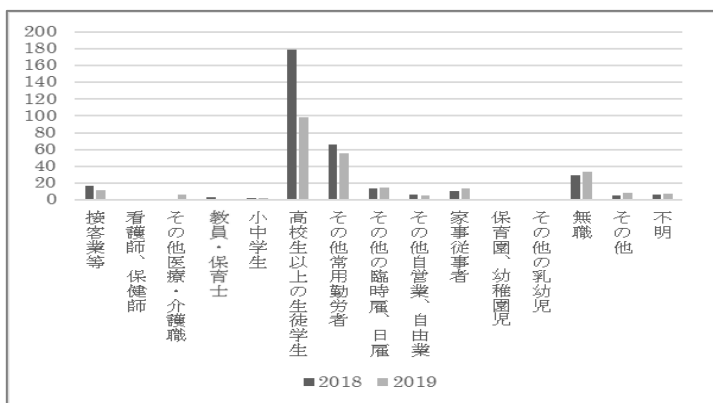


図 4. 職業区分別の外国出生患者数

- 年末時活動性結核の有病率は、高齢者で高く、年末時活動性結核登録患者数における 60 歳以上の割合は、59.7%であった。
- 新登録有症肺結核患者が発病から初診に要した期間は 1 か月未満が 45.4%と最も多く、初診から診断までに要した期間は、1 か月未満が 73.0%だった。

参考データ

平成 31 年/令和元年の東京都の結核の概況は、以下のとおり

1) 患者数及びり患率(人口 10 万対)

	東京都		全国	
	患者数	り患率	患者数	り患率
平成 22 年	3,045	23.1	23,261	18.2
平成 23 年	3,022	22.9	22,681	17.7
平成 24 年	2,874	21.7	21,283	16.7
平成 25 年	2,671	20.1	20,495	16.1
平成 26 年	2,533	18.9	19,615	15.4
平成 27 年	2,306	17.1	18,280	14.4
平成 28 年	2,340	17.2	17,625	13.9
平成 29 年	2,213	16.1	16,789	13.3
平成 30 年	1,970	14.2	15,590	12.3
令和元年	1,810	13.0	14,460	11.5

※平成 29 年全国ワースト 3 位、平成 30 年全国ワースト 8 位、令和元年全国ワースト 11 位

2) 新登録結核患者における外国出生者数

	東京都			全国		
	総数	外国出生患者数	割合(%)	総数	外国出生患者数	割合(%)
平成 22 年	3,045	211	6.9	23,261	952	4.1
平成 23 年	3,022	194	6.4	22,681	921	4.1
平成 24 年	2,874	206	7.2	21,283	1,069	5.0
平成 25 年	2,671	229	8.6	20,495	1,064	5.2
平成 26 年	2,533	260	10.3	19,615	1,101	5.6
平成 27 年	2,306	256	11.1	18,280	1,164	6.4
平成 28 年	2,340	308	13.2	17,625	1,338	7.6
平成 29 年	2,213	341	15.4	16,789	1,530	9.1
平成 30 年	1,970	339	17.2	15,590	1,667	10.7
令和元年	1,810	256	14.1	14,460	1,541	10.7